国語科

【研究主題】

豊かな言葉で思いや考えを伝え合う生徒の育成

【研究副主題】

生徒一人一人が自己の成長を実感する言葉の学び

公開授業

学級:2年4組 授業者:山中典希



先人からのメッセージ

~グループディスカッションをしよう~

先年を読み継がれた古典に親しみ、優れた先人の思想や感性等がみずみずしく迫ってくる とき、他では味わうことのできない豊かさを感じます。それは、遥かな時空を超えて共感を 抱くことに対する驚きと喜びです。子どもたちが持つ「古典は難しい」「古典は古くさい」 という先入観や言語抵抗を除き、現代文と同じように作品に没入させ、読み味わわせたい。 そして、そこに表れている先人たちの知恵や言語文化の豊かさを、自分の中に取り入れ、よ りよい人生を歩もうとする態度を育てたい。私は古典を学習する意義をそのように考えてい ます。

本単元では、 *** 古典 × グループディスカッション** ″ を御提案いたします。

「枕草子」や「徒然草」、「論語」から読み取ったことを「先人からのメッセージ」として 受け止め、それについて少人数で対話し、考えを深め合うことで、古典を身近に感じさせる とともに、そこから学ぼうとする態度を育てたいと考えています。

当日は、グループディスカッション2回目を公開いたします。時空を超えて受け取った。 メッセージについて、自分や自分の生活にあてはめながら考え、語り合い、自己の成長を実 感する生徒たちの姿をご覧いただけると幸いです。

メタ認知との関わり

グループディスカッションにおいて、「初級」「中級」「上級」の3段階の目標を設 定させ、自分たちの話し合いの深まりを捉えさせる"ものさし"とし、メタ認知的活 動を促します。また、発表の合間に話し合いの状況を報告し合う機会を設けること で、よりよい話し方・聞き方を目指して調整する機会を創出します。



長崎大学教育学部附属中学校教育研究協議会 令和6年1月26日(金) 9:00~ 16:15